

# 生涯学習とはなにか

## 【生涯学習について】

- ・生涯学習とは、「一生涯を通して学び、人生を豊かにすること」。  
幼少期の家庭教育に始まり、義務教育が主体の学校教育、そして社会教育、民間の行う各種の教育・文化事業、企業内教育等にわたるあらゆる教育活動のほか、スポーツ活動、文化活動、趣味・レクリエーション活動、ボランティア活動などの学習も含まれる。  
生涯学習の重要な一部として社会教育がある。

## 【生涯学習の経緯】

- ・生涯学習の考え方が生まれてきたのは、昭和50年位からで最近のこと。
- ・国における生涯学習の法律が整備されたのは、平成2年8月「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」（生涯学習振興法）。その後、この制定を受け、国の生涯学習審議会が発足した。
- ・平成18年12月の教育基本法の改正時に初めて生涯学習を推進すべきだとする「生涯学習の理念」（第3条）が盛り込まれた。（下記参照）  
「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたってあらゆる機会に、あらゆる場所において、学習することができ、その成果を適切に生かすことができる社会の実現が図られなければならない」

### 豆知識

- ・生涯学習は昭和40年ポール・ラングラが「生涯教育」としてユネスコで初めて提唱された。
- ・昭和46年の社会教育審議会の答申において、あらゆる教育は生涯教育の観点から再検討を迫られているとの指摘が行われる。
- ・昭和56年の中央教育審議会答申、昭和59年からの臨時教育審議会により、教育体系の総合的な再編成の主軸として生涯学習体系への移行が掲げられた。
- ・ちなみに、社会教育法の制定は昭和24年6月。

## 【掛川市の生涯学習の概要・特色】

- ・昭和54年に全国に先駆けて「生涯学習都市宣言」を行う。
- ・普通、生涯学習が充実しているというと、教育分野、その中でも特に社会教育分野が充実していることと思われがちである。具体例を挙げれば、公民館が充実しているとか、市主催で様々な生涯学習の講座が開催されているなど。
- ・しかしながら、掛川市の生涯学習は、社会教育分野だけの充実とは意義が異なり、「生涯学習」と「まちづくり」とが相互補完的になっていること。いわゆる、「生涯学習まちづくり」が行われてきた。

特徴 ①：新幹線掛川駅、掛川インター、市役所などのハード整備においても、生涯学習の理念をもつまちづくりがなされている。

特徴 ②：民で行っているようなカルチャー的な講座は基本的に市では開設せず、まちづくり活動につながる事業やその担い手を育成する事業に集中投資。

特徴 ③：一人ひとりの生涯学習活動で自己を高めた市民が、このまちで活躍し、さらにこのまちをよくする担い手・主体として社会参画してもらうような仕掛けや事業を実施。